

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等					
							ホ	障	ス	日	国	
1	東京都	文京盲学校	視覚障害	高等部	様々なスポーツ	視覚障害や他障害のスポーツをとおしてスポーツに親しむ活動を行う。		○	○			
2	東京都	葛飾盲学校	視覚障害	幼稚部	英語で遊ぼう	リズム遊びを通し、英語に親しむ活動を行う。日本以外の国で使用する言語（英語）についての理解を促す活動を実施。						○
3	東京都	葛飾盲学校	視覚障害	小学部	地域小学校との交流活動	視覚障害スポーツ、定期的な手紙の交換、オンライン形式のやりとりなどを通して、地域小学校の児童と交流を深める。		○				
4	東京都	葛飾盲学校	視覚障害	中学部	スポーツ教育推進事業	視覚障害者スポーツの体験学習や選手との交流活動を実施		○	○			
5	東京都	八王子盲学校	視覚障害	幼稚部	バラスポーツ体験授業	バラスポーツとの関係ある方を講師として招いての授業		○	○			
6	東京都	八王子盲学校	視覚障害	小学部	バラスポーツ体験授業	バラスポーツとの関係ある方を講師として招いての授業		○	○			
7	東京都	八王子盲学校	視覚障害	中学部	バラスポーツ体験授業	バラスポーツ（ブラインドサッカー）選手を講師として招いての授業		○	○			
8	東京都	八王子盲学校	視覚障害	高等部	バラスポーツ体験授業	バラスポーツとの関係のある方を講師として招いての授業		○	○			
9	東京都	久我山青光学園	視覚障害	小学部	両部門合同スポーツ	視覚障害教育部門と知的障害教育部門の子供たちが一緒に楽しめるスポーツやゲームを考え、交流を深める。	○	○	○			
10	東京都	久我山青光学園	視覚障害	中学部	障害者スポーツ交流	近隣の中学校の生徒と障害者スポーツを通して交流を実施する。		○	○			
11	東京都	久我山青光学園	知的障害	小学部	障害者スポーツ	視覚障害教育部門と知的障害教育部門の児童・生徒が共に楽しめるスポーツやゲームを考案する。		○	○			
12	東京都	久我山青光学園	知的障害	中学部	障害者スポーツ	視覚障害教育部門と知的障害教育部門の児童・生徒が共に楽しめるスポーツやゲームを考案する。		○	○			
13	東京都	大塚ろう学校（城東分教室）	聴覚障害	小学部	夢・未来プロジェクト	パリンピアン等のアスリート等と子供たちが直接交流する取り組みを行う。	○	○	○	○	○	
14	東京都	大塚ろう学校	聴覚障害	小学部	和太鼓の演奏	1年間を通して、小学部3、4年生が和太鼓の演奏に取り組んだ。					○	○
15	東京都	大塚ろう学校（永福分教室）	聴覚障害	小学部	お正月遊びギネス記録会	児童会が企画してコロナ禍でも皆できる休み時間の活動として3週間に渡り行った。お正月遊びのコマや羽根つきで各自が記録に挑戦することで、その良さや楽しさを味わうことができた。			○	○		

# 学校2020レガシー

都立特別支援学校

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等					
							ホ	障	ス	日	国	
16	東京都	立川ろう学校	聴覚障害	幼稚部	相撲	簡単な相撲のルールを知り、勝負を楽しみながら、相撲大会を実施。今年度は感染症対策として、相撲ではなく、紙相撲大会の実施。			○	○		
17	東京都	立川ろう学校	聴覚障害	小学部	障害者スポーツの取り組み	主に体育の授業の中で、パラリンピックの競技を取り上げ、体験を通してルールや障害者理解を深める。		○	○			
18	東京都	立川ろう学校	聴覚障害	中学部	ボランティア活動	毎学期、総合的な学習の時間に地域の清掃活動を実施。(今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、2学期は校内清掃活動を行い、3学期は中止とした。)	○					
19	東京都	立川ろう学校	聴覚障害	高等部	JICA地球広場・TGG見学JICA講演・海外留学学校との交流	JICA地球広場の訪問、及びJICA講演を通じ、世界が直面する様々な課題を知り、開発途上国と自分たちとのつながりを体感。体験型英語学習施設(TGG)で、日常教科学習と関連付けながら、英語でコミュニケーションを図る体験の実施。海外留学学校と、オンライン及び間接交流の実施。(今年度はタイのろう学校とオンラインで交流、)						○
20	東京都	葛飾ろう学校	聴覚障害	幼稚部	リズム活動	幼児の実態に応じて、学年または学部で多様な体操やゲームに取り組むことで、様々な体の動きを経験する。			○			
21	東京都	葛飾ろう学校	聴覚障害	小学部	バラスポーツ体験	聴覚障害以外の身体障害者スポーツを体験し、他者理解を深める。		○	○			
22	東京都	葛飾ろう学校	聴覚障害	中学部	バラスポーツ体験	聴覚障害以外の身体障害者スポーツを体験し、他者理解を深め、思いやりの気持ちをはくむ。		○	○			
23	東京都	葛飾ろう学校	聴覚障害	高等部	障害者スポーツ・バラスポーツの体験	聴覚障害以外の障害者の競技を体験することやパラリンピックについて触れる機会を設定する。		○	○			
24	東京都	中央ろう学校	聴覚障害	中学部	地域清掃活動	生徒会委員会が主体となり、学校周辺の公園や公道をクラスごとに区分けをし清掃活動を実施	○					
25	東京都	中央ろう学校	聴覚障害	高等部	高等部駅伝大会	高等部1～3年を縦割り8チーム作り、7区間を襷をつなぎながら継走する。チームで仲間をサポートしながら日頃の練習の成果を発表することができた	○		○			
26	東京都	小平特別支援学校	肢体不自由	小学部	ポッチャチャンピオンシップ	全校でポッチャに取組み、バラスポーツへの興味・関心を広げ、部門・学部・学年・学習グループを越えて交流を深めた。			○			
27	東京都	小平特別支援学校	肢体不自由	中学部	ポッチャチャンピオンシップ	全校でポッチャに取組み、バラスポーツへの興味・関心を広げ、部門・学部・学年・学習グループを越えて交流を深めた。			○			
28	東京都	小平特別支援学校	肢体不自由	高等部	ポッチャチャンピオンシップ	全校でポッチャに取組み、バラスポーツへの興味・関心を広げ、部門・学部・学年・学習グループを越えて交流を深めた。			○			
29	東京都	小平特別支援学校(気職分教室)	病弱	小学部	ポッチャチャンピオンシップ	全校でポッチャに取組み、バラスポーツへの興味・関心を広げ、部門・学部・学年・学習グループを越えて交流を深めた。		○	○			
30	東京都	小平特別支援学校(気職分教室)	病弱	中学部	ポッチャチャンピオンシップ	全校でポッチャに取組み、バラスポーツへの興味・関心を広げ、部門・学部・学年・学習グループを越えて交流を深めた。		○	○			

ホ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

# 学校2020レガシー

都立特別支援学校

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等					
							ホ	障	ス	日	国	
31	東京都	小平特別支援学校 (高級分教室)	病弱	高等部	ポッチャチャンピオンシップ	全校でポッチャに取組み、バラスポーツへの興味・関心を広げ、部門・学部・学年・学習グループを越えて交流を深めた。		○	○			
32	東京都	北特別支援学校	肢体不自由	小学部	全校ポッチャ大会	パラリンピック公式種目である「ポッチャ」をリモートを活用し、全校の児童・生徒を対象に全校大会開催		○	○			
33	東京都	北特別支援学校	肢体不自由	中学部	全校ポッチャ大会	パラリンピック公式種目である「ポッチャ」をリモートを活用し、全校の児童・生徒を対象に全校大会開催		○	○			
34	東京都	北特別支援学校	肢体不自由	高等部	全校ポッチャ大会	パラリンピック公式種目である「ポッチャ」をリモートを活用し、全校の児童・生徒を対象に全校大会開催		○	○			
35	東京都	北特別支援学校	病弱	小学部	オンラインポッチャ	パラリンピック公式種目である「ポッチャ」をリモートロボットを活用して、病室や分教室で実施		○	○			
36	東京都	北特別支援学校	病弱	中学部	オンラインポッチャ	パラリンピック公式種目である「ポッチャ」をリモートロボットを活用して、病室や分教室で実施		○	○			
37	東京都	北特別支援学校	病弱	高等部	オンラインポッチャ	パラリンピック公式種目である「ポッチャ」をリモートロボットを活用して、病室や分教室で実施		○	○			
38	東京都	城南特別支援学校	肢体不自由	小学部	スポーツ志向	様々な競技選手を学校へ招き、スポーツ体験を実施。			○			
39	東京都	城南特別支援学校	肢体不自由	中学部	スポーツ志向	様々な競技選手を学校へ招き、スポーツ体験を実施。			○			
40	東京都	城南特別支援学校	肢体不自由	高等部	スポーツ志向	様々な競技選手を学校へ招き、スポーツ体験を実施。			○			
41	東京都	村山特別支援学校	肢体不自由	小学部	ダンスプロジェクト	通年で外部講師によるダンス授業の実施、年1回ダンス・フェスティバルの開催、ダンスフェスティバルに向けた様々な制作活動、地域の学校や他の特別支援学校の児童・生徒と、ダンスを通じた交流活動の実施		○	○			
42	東京都	村山特別支援学校	肢体不自由	中学部	ダンスプロジェクト	通年で外部講師によるダンス授業の実施、年1回ダンス・フェスティバルの開催、ダンスフェスティバルに向けた様々な制作活動、地域の学校や他の特別支援学校の児童・生徒と、ダンスを通じた交流活動の実施		○	○			
43	東京都	村山特別支援学校	肢体不自由	高等部	ダンスプロジェクト	通年で外部講師によるダンス授業の実施、年1回ダンス・フェスティバルの開催、ダンスフェスティバルに向けた様々な制作活動、地域の学校や他の特別支援学校の児童・生徒と、ダンスを通じた交流活動の実施		○	○			
44	東京都	町田の丘学園	肢体不自由	小学部	社会貢献活動	近隣の老人施設と交流。直接交流及び間接的に作品交流などを実施。	○	○				
45	東京都	町田の丘学園	肢体不自由	中学部	社会貢献活動	近隣の老人施設と交流。直接的な交流や間接的に作品交流などを実施。	○	○				

ホ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等				
							ボ	障	ス	日	国
46	東京都	町田の丘学園	肢体不自由	高等部	パラリンピック競技への取組	ポッチャやゴールボールなどを通して近隣の高等学校や高齢者福祉施設との交流活動を実施。	○	○	○		
47	東京都	町田の丘学園	知的障害	小学部	社会貢献活動	近隣の医療総合施設と図画工作科の作品を通しての交流。	○	○			
48	東京都	町田の丘学園	知的障害	中学部	社会貢献活動	学校周辺、近隣施設(高齢者施設等)の清掃活動を実施。	○	○			
49	東京都	町田の丘学園	知的障害	高等部	社会貢献活動	高等部作業班が、地域の障害者福祉施設や公共施設等で、清掃活動や喫茶を活用した高齢者との交流を実施	○	○			
50	東京都	八王子東特別支援学校	肢体不自由	小学部	ポッチャフェスティバル	体育等の授業においてポッチャ競技を行い、スポーツの楽しさやポッチャに対する理解を深める。また、「ポッチャフェスティバル」では他学部、他グループの児童生徒と試合を行い、全校的交流活動を実施する。			○	○	
51	東京都	八王子東特別支援学校	肢体不自由	中学部	ポッチャフェスティバル	体育等の授業においてポッチャ競技を行い、スポーツの楽しさやポッチャに対する理解を深める。また、「ポッチャフェスティバル」では他学部、他グループの児童生徒と試合を行い、全校的交流活動を実施する。			○	○	
52	東京都	八王子東特別支援学校	肢体不自由	高等部	ポッチャフェスティバル	体育等の授業においてポッチャ競技を行い、スポーツの楽しさやポッチャに対する理解を深める。また、「ポッチャフェスティバル」では他学部、他グループの児童生徒と試合を行い、全校的交流活動を実施する。			○	○	
53	東京都	大泉特別支援学校	肢体不自由	小学部	多様なスポーツへの親しみ	ユニバーサル野球教室のように、教材・教具を工夫し児童が多様なパラリンピック競技を始めとする多様なスポーツを体験できる取り組みを行う。			○	○	
54	東京都	大泉特別支援学校	肢体不自由	中学部	花・野菜の栽培	競技応援で育てたあさがおの種を活用して花を育てたり、畑や教室で花や野菜を育てていく。	○				
55	東京都	大泉特別支援学校	肢体不自由	高等部	地域との交流	作品作りや文化祭のポスター制作等を通じた地域の高校との交流活動を実施する。制作した作品やポスターを近隣の公園や商店街等に配布する。	○	○			
56	東京都	多摩桜の丘学園	肢体不自由	小学部	障害者スポーツの理解	ポッチャの取り組みを通しての障害者スポーツの理解と、ルールやチームワークの習得				○	
57	東京都	多摩桜の丘学園	肢体不自由	中学部	環境教育	堆肥作りを通じた3Rの実践					○
58	東京都	多摩桜の丘学園	肢体不自由	高等部	地域貢献	地域施設へ植物や季節の制作物を届けることで直接交流し、7ヶ所の地域施設へデリバリーを実施	○				
59	東京都	多摩桜の丘学園	知的障害	小学部	障害者スポーツ	ゴールボール等を取り入れ、障害者スポーツの理解を図るとともに、ルールの理解やチームワークを育成	○				
60	東京都	多摩桜の丘学園	知的障害	高等部	国際支援	ユニセフ募金活動の実施と、それを通してのボランティアマインドの涵養	○				

ボ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等				
							ポ	障	ス	日	国
61	東京都	多摩桜の丘学園（島田分教室）	肢体不自由	小学部	健康・体育的活動	重症心身障害児の健康・体育的活動通した、療育施設内でのスポーツ活動の啓発と発信			○		
62	東京都	墨東特別支援学校	肢体不自由	小学部	伝統文化体験	芸術鑑賞会やアートバラ深川への参加を通して、日本の伝統文化や芸術を体験することで、日本の良さを改めて知ることができ、諸外国との違いを理解することを目的に実施				○	○
63	東京都	墨東特別支援学校	肢体不自由	中学部	地域・外部資源の活用	地域人材を講師として招き、テニス教室を開催し地域社会と交流し、障害の有無を問わず、お互いを理解し、尊重し合い、共生社会の実現に向けて定期的に実施している。		○	○		
64	東京都	墨東特別支援学校	肢体不自由	高等部	民間企業との作品交流	アートバラ深川で地域イベントに参加し、作品が公共の場に展示・公開され、社会とのつながりを意識し、共生社会の実現に向けて本校の取組を発信している。	○	○			
65	東京都	墨東特別支援学校	病弱	小学部	バラスポーツ	オンライン授業を工夫して、病室と院内学級をつないでポッチャを実施		○	○		
66	東京都	墨東特別支援学校	病弱	中学部	バラスポーツ	オンライン授業を工夫して、病室と院内学級をつないでポッチャを実施		○	○		
67	東京都	墨東特別支援学校	病弱	高等部	バラスポーツ	オンライン授業を工夫して、病室と院内学級をつないでポッチャを実施		○	○		
68	東京都	あきる野学園	肢体不自由	小学部	スポーツ志向に関する取り組み	体育の授業や学級活動の時間を中心に、ポッチャなどのバラスポーツをはじめとして、ボウリング、ティーボールなどいろいろなスポーツに触れる機会を設けることでスポーツへの興味関心や競技への参加意欲を高めたり、集団で体を動かす楽しさを味わったりした。				○	
69	東京都	あきる野学園	肢体不自由	中学部	ボランティアマインドに関する取り組み	年間を通して友達や教員の手伝いをする。具体的には、給食時の配膳、下膳の手伝いや自分のチェックシートの印刷を手伝い、どんなことでもお礼を言われることを経験していく。ただし、新型コロナウイルス感染症予防のため、生徒が直接手を下し、活動することは控えているので、かなり制限を加えた形となっている。	○				○
70	東京都	あきる野学園	肢体不自由	高等部	スポーツ志向に関する取り組み	パラリンピックの正式種目であるポッチャについて、各教育課程の学習グループの体育の授業で取り上げ、簡易的なルールも含めて競技を体験し、生涯スポーツとして意識をもてるようにした。					○
71	東京都	あきる野学園	知的障害	小学部	ボランティアマインドに関する取り組み	ボランティアマインドの育成として、日常生活の指導の時間を中心に係活動に取り組んだ。手伝いをする意欲や感謝される経験を重ねることで、自己肯定感や人の役に立つ喜び、継続して行おうとする意欲的な態度が育ってきている。	○				
72	東京都	あきる野学園	知的障害	中学部	スポーツ志向に関する取り組み	ポッチャ、フライングディスク、カローリング等のバラスポーツ、日本の国技である相撲を体験しスポーツ志向を高めることができた。					○
73	東京都	あきる野学園	知的障害	高等部	スポーツ志向に関する取り組み	ポッチャ、フライングディスク、カローリング等のバラスポーツ、日本の国技である相撲を体験しスポーツ志向を高めることができた。					○
74	東京都	永福学園	肢体不自由	小学部	チャレスポE I F U K U紹介コーナー	様々なスポーツを紹介、体験できる展示コーナーを年間を通して常設し、日常的にスポーツに親しむ。		○	○		
75	東京都	永福学園	肢体不自由	中学部	チャレスポE I F U K U紹介コーナー	様々なスポーツを紹介、体験できる展示コーナーを年間を通して常設し、日常的にスポーツに親しむ。		○	○		

ポ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等					
							ポ	障	ス	日	国	
76	東京都	永福学園	肢体不自由	高等部	チャレスポE I F U K U 紹介コーナー	様々なスポーツを紹介、体験できる展示コーナーを年間を通じて常設し、日常的にスポーツに親しむ。		○	○			
77	東京都	永福学園	知的障害	高等部	世界に関心をもち視野を広げる	全校でのSDG s の取組と関連付け、地球規模での課題について知り、疑問をもち、友達やALTを含む指導者と話し、調べることとおして、自分にできることは何かについて考えを深める。	○				○	○
78	東京都	青峰学園	肢体不自由	小学部	伝統文化体験	和太鼓の演奏を体験した。					○	○
79	東京都	青峰学園	肢体不自由	中学部	国際協力ボランティア	サイズが合わず使用できなくなった車いすを開発途上国に寄付した。	○	○				○
80	東京都	青峰学園	肢体不自由	高等部	国際協力ボランティア	サイズが合わず使用できなくなった車いすを開発途上国に寄付した。	○	○				○
81	東京都	青峰学園	知的障害	高等部	地域貢献ボランティア	地域の高齢者施設において植栽と清掃を実施した。	○	○				
82	東京都	府中けやきの森学園	肢体不自由	小学部	近隣小学校との交流学習	バラスーツや図画工作の作品紹介などを通して、近隣の交流校との学年ごとの交流を継続する		○	○			
83	東京都	府中けやきの森学園	肢体不自由	中学部	クリアファイル作り	作業学習で、近隣中学校と協働し、クリアファイルを作成。作成したクリアファイルは本校に来校させる来客者へのお土産として配布する	○	○				
84	東京都	府中けやきの森学園	肢体不自由	高等部	ペットボトルリサイクル	校内でペットボトルを回収し、キャップ外し、ラベル剥がし、つぶし作業を行う	○	○				
85	東京都	府中けやきの森学園	知的障害	小学部	体育的行事の取組	体育で表現活動に取り組み、学部内で発表を実施		○	○			
86	東京都	府中けやきの森学園	知的障害	中学部	清掃活動	ゴミの分別学習、校内や駐車場の清掃活動	○					
87	東京都	府中けやきの森学園	知的障害	高等部	ペットボトルリサイクル	作業学習において、ペットボトルを洗う、ラベルを剥がす、つぶす、近隣スーパーマーケットへ納品する活動を実施	○	○				
88	東京都	志村学園	肢体不自由	小学部	世界と日本の音楽鑑賞	世界の国々の音楽や日本の音楽の鑑賞会等を実施					○	○
89	東京都	志村学園	肢体不自由	中学部	障害者スポーツ・パラリンピックススポーツ体験	保健体育の授業や部活動で、陸上競技やボッチャ、ハンドサッカーを継続的に実施		○	○			
90	東京都	志村学園	肢体不自由	高等部	障害者スポーツ・パラリンピックススポーツ体験	保健体育の授業や部活動で、陸上競技やボッチャ、ハンドサッカーを継続的に実施		○	○			

ポ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等					
							ホ	障	ス	日	国	
91	東京都	志村学園	知的障害	高等部	障害者スポーツ・パラリンピックススポーツ体験	保健体育の授業でブラインドサッカー、バスケットボール部で車いすバスケットボールを定期的に実施		○	○			
92	東京都	鹿本学園	肢体不自由	小学部	しかもと音頭	本校オリジナルの「しかもと音頭」を運動会、虹輝祭（文化祭）等で発表する。また、地域や近隣校との交流活動の際に披露をする。		○			○	
93	東京都	鹿本学園	肢体不自由	中学部	しかもと音頭	本校オリジナルの「しかもと音頭」を運動会、虹輝祭（文化祭）等で発表する。また、地域や近隣校との交流活動の際に披露をする。		○			○	
94	東京都	鹿本学園	肢体不自由	高等部	しかもと音頭	本校オリジナルの「しかもと音頭」を運動会、虹輝祭（文化祭）等で発表する。また、地域や近隣校との交流活動の際に披露をする。		○			○	
95	東京都	鹿本学園	知的障害	小学部	しかもと音頭	本校オリジナルの「しかもと音頭」を運動会、虹輝祭（文化祭）等で発表する。また、地域や近隣校との交流活動の際に披露をする。		○			○	
96	東京都	鹿本学園	知的障害	中学部	しかもと音頭	本校オリジナルの「しかもと音頭」を運動会、虹輝祭（文化祭）等で発表する。また、地域や近隣校との交流活動の際に披露をする。		○			○	
97	東京都	水元小学園	肢体不自由	小学部	パラリンピアンとの直接的な交流	パラリンピアンが質問に対して丁寧に答えていただいた中で、児童・生徒は自己尊敬を高め、さらに、身体を動かすこと、スポーツすることへの意欲が高まった。		○	○			
98	東京都	水元小学園	肢体不自由	中学部	パラリンピアンとの直接的な交流	パラリンピアンが質問に対して丁寧に答えていただいた中で、児童・生徒は自己尊敬を高め、さらに、身体を動かすこと、スポーツすることへの意欲が高まった。		○	○			
99	東京都	水元小学園	肢体不自由	高等部	パラリンピアンとの直接的な交流	パラリンピアンが質問に対して丁寧に答えていただいた中で、児童・生徒は自己尊敬を高め、さらに、身体を動かすこと、スポーツすることへの意欲が高まった。		○	○			
100	東京都	水元小学園	知的障害	高等部	音楽を届けよう	近隣の高齢者施設訪問や肢体不自由教育部門との音楽会または動画やリモートを活用して音楽交流会を行う。	○	○			○	
101	東京都	光明学園	肢体不自由	小学部	自国の文化・他国の文化日本の伝統文化を学ぶ活動	書道・華道・邦楽などの講師を招聘し体験活動を通して、自国の文化に関心をもち、他国の人との交流などに生徒が自ら日本の文化を紹介する機会をもった。書初め大会では光書展で素晴らしい作品展を開催。華道では卒業生を祝う花を心を込めて製作した。					○	○
102	東京都	光明学園	肢体不自由	中学部	自国の文化・他国の文化日本の伝統文化を学ぶ活動	書道・華道・邦楽などの講師を招聘し体験活動を通して、自国の文化に関心をもち、他国の人との交流などに生徒が自ら日本の文化を紹介する機会をもった。書初め大会では光書展で素晴らしい作品展を開催。華道では卒業生を祝う花を心を込めて製作した。					○	○
103	東京都	光明学園	肢体不自由	高等部	自国の文化・他国の文化日本の伝統文化を学ぶ活動	書道・華道・邦楽などの講師を招聘し体験活動を通して、自国の文化に関心をもち、他国の人との交流などに生徒が自ら日本の文化を紹介する機会をもった。書初め大会では光書展で素晴らしい作品展を開催。華道では卒業生を祝う花を心を込めて製作した。					○	○
104	東京都	光明学園	病弱	中学部	世界の皆さんこんにちは輪世界を知ろう	各学部の児童生徒に割り当てた国について調べ全国公開研のオリバプログラムでポスター発表する。エリトリア国を調べて発表した。*オリバ通信発行*オリバ給食						○
105	東京都	光明学園	病弱	高等部	世界の皆さんこんにちは輪世界を知ろう	各学部の児童生徒に割り当てた国について調べ全国公開研のオリバプログラムでポスター発表する。エリトリア国を調べて発表した。*オリバ通信発行*オリバ給食						○

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等						
							ポ	障	ス	日	国		
106	東京都	花畑学園	肢体不自由	小学部	障害者スポーツの体験	体育等の授業で、ポッチャやアーチェリーを行った。道具は児童が使用しやすい大きさ、児童の得意な動きが引き出せる工夫を施したものを用意し、児童が主体的に取り組むことができた。		○	○				
107	東京都	花畑学園	肢体不自由	中学部	困っている人を手伝おう	視覚障害者について白杖や盲導犬について学習した。実践では白杖を持った人に「お手伝いしましょうか」と声を掛け、目的地まで体や車いすの一部に触れてもらい案内する活動を行った。	○	○					
108	東京都	花畑学園	肢体不自由	高等部	障害者スポーツの体験	体育の授業でブラインドサッカーを行った。目の見えない方と同じ状況で行うことで、違う障害の方の理解を深めた。また部活動では、リモートでポッチャ大会を行い、障害者スポーツの良さを実感した。			○	○			
109	東京都	花畑学園	知的障害	小学部	バラスポーツへの取り組み	ポッチャやカローリングに取り組み、バラスポーツの理解を深める。			○	○			
110	東京都	花畑学園	知的障害	中学部	バラスポーツへの取り組み	ポッチャや車いすバスケットに取り組み、バラスポーツの理解を深める。			○	○			
111	東京都	青鳥特別支援学校	知的障害	高等部	地域貢献ボランティア	近隣の清掃活動を実施	○						
112	東京都	王子特別支援学校	知的障害		あさがお栽培	全校小・中・高等部各クラスによる1鉢あさがお栽培を通して東京2020オリンピック・パラリンピックフラーレーンプロジェクトに参加。	○			○	○		
113	東京都	八王子特別支援学校	知的障害	小学部	相撲交流	相撲力士との交流を通して、日本の伝統文化や国技である相撲に興味・関心をもつ。							○
114	東京都	八王子特別支援学校	知的障害	中学部	八特ポッチャ交流	バラスポーツを通して、近隣の中学校生徒と交流活動を実施することで、相互理解を深める。			○	○			
115	東京都	しいの木特別支援学校	知的障害	小学部	地域貢献ボランティア	バラスポーツを通して、バリンピック選手と交流活動を実施			○	○			
116	東京都	しいの木特別支援学校	知的障害	中学部	地域貢献ボランティア	収穫した野菜の配布や地域清掃などの活動を通じてボランティアマインドの育成を図る。また、バラスポーツを通して近隣の小学校との交流活動を実施する。			○	○			
117	東京都	しいの木特別支援学校	知的障害	高等部	交流活動	バリンビアンとの交流活動や保健体育の年間指導計画にてバラスポーツを取り入れ実施する。			○	○			
118	東京都	七生特別支援学校	知的障害	小学部	地域における学校間交流	バラスポーツやオンラインを通して、近隣の小学校と交流活動を実施			○	○			
119	東京都	七生特別支援学校	知的障害	中学部	地域における学校間交流	バラスポーツやオンラインを通して、近隣の中学校と交流活動を実施			○	○			
120	東京都	七生特別支援学校	知的障害	高等部	地域における学校間交流	バラスポーツやオンラインを通して、近隣の高等学校と交流活動を実施			○	○			

ポ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚



番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等					
							ボ	障	ス	日	国	
121	東京都	高島特別支援学校	知的障害	小学部	小学部高学年のポッチャ体験	中学部の障害者スポーツを通じた近隣の中学校との交流活動の前段階として、プロの指導者を講師としたパラリンピック競技「ポッチャ」の体験学習を実施		○	○			
122	東京都	高島特別支援学校	知的障害	中学部	地域の中学校との学校間交流	ポッチャ等の障害者スポーツを通して、近隣の中学校7年生と交流活動を実施		○	○			
123	東京都	矢口特別支援学校	知的障害	小学部	運動・スポーツの充実	運動・スポーツへの関心を高める体育授業の改善、日常的な運動機会の充実		○	○			
124	東京都	矢口特別支援学校	知的障害	中学部	運動・スポーツの充実	運動・スポーツへの関心を高める体育授業の改善、日常的な運動機会の充実		○	○			
125	東京都	羽村特別支援学校	知的障害	小学部	和太鼓を叩こう	和太鼓演奏や鑑賞を通して、日本の伝統文化を知り、地域社会の一員としての自覚や交流への意欲を養う					○	
126	東京都	羽村特別支援学校	知的障害	中学部	ポッチャをまなぼう	ポッチャの活動を通して、多様なスポーツへの親しみを醸成し、スポーツへの興味関心を高める。					○	
127	東京都	羽村特別支援学校	知的障害	高等部	持続可能な社会に向けて	地域清掃、環境保全活動等、持続可能な社会のためにできることを実施	○					
128	東京都	調布特別支援学校	知的障害	小学部	地域貢献ボランティア	地域の老人ホームに図画・工作で作成した作品を提供し、交流活動を行う。	○					
129	東京都	調布特別支援学校	知的障害	中学部	地域貢献ボランティア	「学校・地域いきいきプロジェクト」の一環として調布市役所と連携し、調布おもてなしガーデンに花を提供する。	○					
130	東京都	小金井特別支援学校	知的障害	小学部	オリ・パラスポーツ体験	講師を招いて競技の楽しさを味わえるようなボール運動（サッカー）やレクリエーションスポーツ（バギーボール）体験教室を実施		○	○			
131	東京都	小金井特別支援学校	知的障害	中学部	地域交流	地域の中学校や高齢者施設とスポーツや音楽等を通しての交流活動を実施	○	○	○			
132	東京都	水元特別支援学校	知的障害	小学部	ボニー教室	ボニーに親しむ中で、乗馬や餌やりに取り組んだり、ボニーや指導員さんに感謝したりする機会として実施					○	
133	東京都	水元特別支援学校	知的障害	中学部	相撲教室	力士と相撲をとることで、日本の伝統文化や礼儀について体験する機会として実施					○	○
134	東京都	墨田特別支援学校	知的障害	小学部	社会貢献活動	高齢者施設を訪問し、合唱や演奏の披露や図画工作作品の展示交流を実施する。また、高齢者施設等へビデオレターやメッセージを送り、同じ地域で生活する一員として、様々な人々と様々な内容で交流活動を実施。各学部ごとに計画・実施する。	○					
135	東京都	墨田特別支援学校	知的障害	中学部	社会貢献活動	高齢者施設を訪問し、合唱や演奏の披露や美術作品の展示交流を実施する。また、高齢者施設等へビデオレターやメッセージを送り、同じ地域で生活する一員として、様々な人々と様々な内容で交流活動を実施。各学部ごとに計画・実施する。	○					

ボ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等				
							ボ	障	ス	日	国
136	東京都	墨田特別支援学校	知的障害	高等部	社会貢献活動	高齢者施設を訪問し、合唱や演奏の披露、簡単なゲームでの交流、美術作品の展示交流などを実施する。また、高齢者施設等へビデオレターやメッセージを送り、同じ地域で生活する一員として、様々な人々と様々な内容で交流活動を実施。各学部ごとに計画・実施する。	○				
137	東京都	江東特別支援学校	知的障害	高等部	多様なスポーツへの親しみ	講師を招いたバラスポーツ、レクリエーションスポーツのデモンストレーションや体験学習を実施			○		
138	東京都	中野特別支援学校	知的障害	小学部	学校間交流	バラスポーツを通して、交流校の児童と同じスポーツをする経験や協力してゲームを楽しむ経験を積み、スポーツの楽しさを様々な人と感じることができる交流活動を実施する。		○	○		
139	東京都	中野特別支援学校	知的障害	中学部	体力向上・ポッチャ	継続的なランニングを実施し体力の向上を目指し、ポッチャを通してルールや道具の名前を知るとともに、実際の競技を体験し、障害（他者）の理解を広げる		○	○		
140	東京都	中野特別支援学校	知的障害	高等部	中野夏祭り	PTA主催で行われる夏祭りに、行事の一員として生徒会生徒を中心に運営スタッフとして関わり、ボランティアマインドを養う。	○	○		○	
141	東京都	足立特別支援学校	知的障害	高等部	地域との共生、貢献	作業や流通・サービス、家政の授業において、地域清掃や喫茶サービス、パン販売を実施し、地域社会に貢献する。	○	○		○	
142	東京都	清瀬特別支援学校	知的障害	小学部	地域貢献ボランティア清掃	学校に隣接している団地の清掃活動を小・中学部の児童・生徒と年間5回以上定期的に実施。	○			○	
143	東京都	清瀬特別支援学校	知的障害	中学部	地域貢献ボランティア清掃	学校に隣接している団地の清掃活動を小・中学部の児童・生徒と年間5回以上定期的に実施。	○			○	
144	東京都	葛飾特別支援学校	知的障害	高等部	地域清掃と高齢者理解	地域清掃（新型コロナウイルス感染症のため延期）、高齢者施設を想定したベトナムメイクを校内で実施	○				
145	東京都	港特別支援学校	知的障害	高等部	地域貢献ボランティア	近隣の高齢者施設へ音楽クラブが演奏会をビデオ収録し交流活動を実施。（童謡などプログラムに導入）	○			○	
146	東京都	石神井特別支援学校	知的障害	小学部	ポッチャを楽しもう	バラスポーツ（ポッチャ）に継続して取り組み、近隣の小学校の児童とも交流活動を実施する。		○	○		
147	東京都	石神井特別支援学校	知的障害	中学部	SDGsについて学ぼう	「総合的な学習の時間」に環境問題を学習。在住区のゴミの分別の仕方についての学習を実施。	○			○	○
148	東京都	白鷺特別支援学校	知的障害	高等部	ユニバーサルスポーツ体験	ユニバーサルスポーツへの取組を通して、生涯を通してスポーツに親しみむ力を養うとともに、近隣の中学校や高等学校の生徒と定期的に交流活動を実施		○	○		○
149	東京都	板橋特別支援学校	知的障害	高等部	地域交流	特別支援学校（本校）と近隣の中学校の生徒と、パラリンピックスポーツを通じた交流活動を実施		○			
150	東京都	田無特別支援学校	知的障害	高等部	スポーツを楽しもう	バラスポーツのポッチャや地域のプロサッカーチームFC東京との交流を通して、スポーツの楽しさを知る。	○	○			

ボ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等				
							ポ	障	ス	日	国
151	東京都	田園調布特別支援学校	知的障害	高等部	パラリンピック競技種目体験	ポッチャやゴールボール、シッティングバレー等のパラリンピック競技を体験する。			○		
152	東京都	南大沢学園	知的障害	高等部	日本の伝統・文化体験	総合的な探究の時間において、日本の伝統的な芸術、文芸等を体験する修学旅行において、日本の伝統的な文化や習慣を体験する				○	
153	東京都	品川特別支援学校	知的障害	小学部	豊かな国際感覚	音楽鑑賞をとおして、外国の文化（楽器や音楽）に触れ、豊かな国際感覚の醸成につなげ、世界の打楽器について、参加型鑑賞、体験をする。					○
154	東京都	品川特別支援学校	知的障害	中学部	豊かな国際感覚	音楽鑑賞をとおして、外国の文化（楽器や音楽）に触れ、豊かな国際感覚の醸成につなげ、世界の打楽器について、参加型鑑賞、体験をする。					○
155	東京都	練馬特別支援学校	知的障害	高等部	アダプテッドスポーツの推進	パラリンピック種目を中心に、保健体育授業、校内球技大会で多様なスポーツに親しむ機会を確保		○	○		
156	東京都	武蔵台学園	知的障害	小学部	地域交流ボランティア	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、生活単元学習、体育などでフライングディスクやポッチャ等のバラスポーツを実施する。交流校との共同学習においては、スポーツやゲーム活動等を実施		○			
157	東京都	武蔵台学園	知的障害	中学部	地域交流ボランティア	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、近隣の諸施設との交流活動や奉仕活動などを通して相互理解を図るとともに自己肯定感を高める活動等を実施		○			
158	東京都	武蔵台学園	知的障害	高等部	地域交流ボランティア	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、近隣の高齢者施設とポッチャなどのバラスポーツを通じた交流活動等を実施	○				
159	東京都	武蔵台学園（府中分教室）	病弱	小学部	バラスポーツ体験	ポッチャやゴールボール等の競技体験を通して、自身の運動機能についての理解を深める。		○	○		
160	東京都	武蔵台学園（府中分教室）	病弱	中学部	バラスポーツ体験	ポッチャやゴールボール等の競技体験を通して、自身の運動機能についての理解を深める。		○	○		
161	東京都	青山特別支援学校	知的障害	小学部	外部講師による多様なスポーツの体験	外部講師を招聘して「ポッチャの日」「マラソン教室」を開催し、スポーツの楽しさと共に、各競技の特性や奥深さを体験するとともに、アスリートとの交流を図る。		○	○		
162	東京都	青山特別支援学校	知的障害	中学部	外部講師による多様なスポーツの体験	外部講師を招聘して「ポッチャの日」「マラソン教室」を開催し、スポーツの楽しさと共に、各競技の特性や奥深さを体験するとともに、アスリートとの交流を図る。		○	○		
163	東京都	城東特別支援学校	知的障害	小学部	日本の伝統文化体験	茶道、生け花、書道などの他、近隣の相撲部屋と連携した相撲体験を実施し、日本の伝統文化を体験する。				○	○
164	東京都	城東特別支援学校	知的障害	中学部	日本の伝統文化体験	茶道、生け花、書道などの他、近隣の相撲部屋と連携した相撲体験を実施し、日本の伝統文化を体験する。				○	○
165	東京都	臨海青海特別支援学校	知的障害	小学部	障害者スポーツ	ポッチャに取り組み、障害者スポーツを体験する。		○	○		

ポ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

# 学校2020レガシー

都立特別支援学校

番号	地区名	学校名	種別等	学部等	取組名	内容	身に付く資質等				
							ホ	障	ス	日	国
166	東京都	臨海青海特別支援学校	知的障害	中学部	バラスポーツ体験	バラスポーツへの親しみを増やすとともに、様々な人との相互理解を図るために、バラスポーツ体験を実施		○	○		
167	東京都	八王子西特別支援学校	知的障害	小学部	書道	日本の伝統的な文化を体験、今年の干支を書く。			○	○	
168	東京都	八王子西特別支援学校	知的障害	中学部	琴・和楽器	日本の伝統的な文化を体験、琴の爪付けや流し引きを学んだ。和太鼓の演奏を行った。			○	○	○
169	東京都	八王子西特別支援学校	知的障害	高等部	琴・和楽器	日本の伝統的な文化を体験、琴の爪付けや流し引きを学んだ。和太鼓の演奏を行った。			○	○	
170	東京都	東久留米特別支援学校	知的障害	高等部	地域貢献ボランティア	河川遊歩道や学校北側公道の整備・清掃を実施し地域貢献やボランティア精神を学んだ	○			○	

ホ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚